



8月に長野県で開催された全国中学校体育大会。陸上女子800mの部で大野東中学校3年生の上田万葵さんが2分10秒56という広島県中学新記録で優勝しました。

「小さい頃から走るのが好きでした。大会前にけがをして、2カ月間思うように練習できなかったときに感じた『走りたいのに走れない悔しさ』をばねに、大会では最初から優勝を視野に入れて走り始めました」と上田さんは話します。

レースの最初から先頭を譲らず、ラストスパートでも他の選手を引き離す快走。

「ずっと優勝することが目標だったので、ゴールしたときは

うれしさを飛び越えて信じられず、夢のようでした」と笑顔を見せる上田さん。

けがを乗り越え、厳しい練習に耐えることができるのは、たくさんの目標があるからだそう。

「チームの目標は駅伝大会で県内1位を取り、全国でも優勝すること。私個人ではインターハイで活躍して、いつかオリンピックに出るのが夢です。体育の先生にもなりたいたいです」と目を輝かせていました。

上田さんは取材の後、10月に岩手県で開催された国民体育大会「2016希望郷いわて国体」の陸上少年女子B（中学3年生と高校1年生）800mの部にも出場し、見事優勝しました。

祝！全国優勝

平成28年度全国中学校体育大会
第43回全日本中学校陸上競技選手権大会
女子800mの部
国民体育大会「2016希望郷いわて国体」
陸上少年女子B800mの部



写真上・学校のグラウンドで風を切り練習する上田さん。左・上田さんは全国中学校体育大会後の9月6日に市長を表敬訪問し、金メダルとともに優勝を報告しました。

はつかいら人

vol.11

廿日市市で輝く人を紹介します

大野東中学校 上田 万葵さん (14歳・大野)

編集後記

大野矢草にある「おおの自然観察の森」を訪れたことはありますか。今回、表紙の撮影のために初めて行ってきました。入ってまず、「こんなにゆっくり呼吸したのはいつぶりだろう」と体がすーっとほぐれていくのを感じました。それほど空気が自然が優しく、静かに、訪れる人を迎えてくれるところですよ。

ベニマンサクは全国的に自生地が少なく、広島県はベニマンサク群落を、昭和12年に県の天然記念物に指定しています。撮影に行った10月15日は、まだ一部が紅葉しているだけでしたが、11月上旬にかけて園内のハート型の葉を持つベニマンサクの木々が紅く染まるそうです。

年末に向けて少しそわそわするこの時期。ぜひ、大自然に囲まれながら深呼吸してみてください。園までの道は少し細いので、どうぞゆっくりと安全運転で。

吉岡里奈

吉和おさんぽギャラリーを取材しました。秋の爽やかな空気に包まれ、出展者の心温まるおもてなしに触れました。

自然に囲まれた吉和は魅力たくさん。ドライブに出かけるのもよし。自然や風景に触れながらウォーキングを楽しむのもよし。きっと日常から離れたゆったりとした時間を過ごせると思います。

西岡秀治